

おもしろーい ザウチナーグチ

「リザン」って何？
「リザン」んでい
云しえーぬーやが？

豊かな海岸線となだらかな山岳が調和する恩納村には大型リゾートホテルが多い。当にリゾートホテルの津口(チグチ)。

那覇から国道五十八号線を北上し、嘉手納の比謝川橋をほどなく過ぎると、ずと小高い丘陵地帯が続く読谷村に入る。

丘陵のピーク地点である沖ハムの工場付近からは下り坂となり、古の旅人が恐れられた「トリー」(追いはぎ)が出没したといふ多幸山街道と海洋博新道との分岐した道がある。新道をしばらく過ぎると、息を飲む様なコバルトブルーの光景が眼前にはいびく。恩納村の海岸線である。

遠くに本部半島、その左端にはまるで繫留された巨大潜水艦のシルエットを思わせる伊江島が眺望でき、ラマダルネッサンスの小湾との遠近感が見事な偉観を呈している。わしたウチナーンチでも左様だから他県人はなおさらだろ。

ラマダからはずっと海岸線を縫うように走る。

沖繩のリゾートの老舗、前兼久(ヌーガニク)の「リザン」ホテル付近は観光客用の食べ物屋が林立している。

富着(フジチ)を過ぎるとサンマリーナホテルがある。つぎは谷茶の出番である。今月号の「リザン」がやっと出てきた。リザン「パーク」谷茶ベイホテルの登場である。

リザンって何？結論から申し上げよう。琉球王府時代の三司官であった謝名親方(山)「ツナウチ」カタリザン(の名前なのでありま

す。「コウシ」思うでしょう。フウントーヤンドー。

ネーミングの由来はこうである。ホテルのスポンサーが約三十年ほど前に来沖し、ホテルの新築にあたっては、愛と犠牲の人生を生き

た無名の偉人の名を冠すべしとの御達しがあり、前述の利山さんの名前が採用されたよつです。

謝名親方利山は一五四五年の生まれで十六歳に

明国に留学、五十七歳で三司官に就任、第七代琉球王

「尚寧王」の補佐役となり、一六〇九年の薩摩藩の侵

攻後、王と共に薩摩に連行され、薩摩側の一方的な琉球の統治文書に「琉球の自由なくして生きるべし」と

拒み処刑された気骨の人でありました。さすがインド人は哲学が

ありますね。ヨーロッパ風なハイカラな名前が多いなか、リザン様の名前を冠するあたり憎らしいですね。そして有難いですね。

琉球王府時代にはたくさんのお偉人を輩出しているにも関わらず、学校で教えられた事が皆無に等しいといつのも寂しい限りですよ

ね。江戸登りの使節団に滅法困窘が強い琉球の若者がおり、駿府付近の宿場で対局し、負け知らずの武勇伝も最近知った次第。

小生は六十半ばを過ぎた年齢であるが、当時の先生方は祖国復帰運動で忙しくウチナーの歴史よりヤマ

トのそれを優先したのでしょ

うね。それにウチナー「コトバ」も抹殺したかったのでしょう

ね。まっ、内地に行つて「コトバ」に不自由しないようにとの

親心だったのでしょか。ウチナーグチを使つたら教養

がないと云う御仁も今も居ますよ。周囲にいくらでも「チャースカテド」。リザンからグチが出てしまった。



★お役立ち情報 太陽光発電システムは弊社におまかせ！



明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

さて、今回は最近話題の太陽光発電システムのご紹介です。

太陽光発電システムは、石油に頼らないエコエネルギー、CO2を出さないクリーンエネルギーとして注目を集めています。しかし、導入コストが高すぎてまだ導入に踏み切れないと思われている方が多いようです。実際にはどうなのでしょう？

現在行われている制度では、主に**3つの金銭的メリット**があげられます。

1. 国からの補助金制度: 1kwシステムあたり、48,000円の補助金が出ます。
2. 余剰電力買取制度: 発電した電気のうち、消費されなかった電気(余った電気)を1kwあたり42円で電力会社が買い取ります。

3. 発電した電気で消費電力を賄いますので、ご家庭の光熱費の削減に貢献します。

上記のメリットを活かして導入コストを賄い、負担なく当システムを導入し、活用して頂いているご家庭も多々あります。ただし、建物の立地条件や電気の使用状況によっては費用と合わないケースもありますので、導入を検討される場合は、良心的な業者選びからスタートして下さいね。

もちろん、弊社も当システムを取り扱っています。しっかり現場調査を行い、シミュレーションで予想データを出した上で、お勧めできるかどうかを率直にご案内させて頂いております。(もちろんすべて無料)

これを機会にエコ生活をスタートさせてみませんか。

パ-ソナルソリューション部 又吉

